



2024年9月24日

各 位

会 社 名 株式会社売れるネット広告社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

マーケティング AI データチーム『売れる DMP』の提供開始に関するお知らせ



株式会社売れるネット広告社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社）は、「マーケティング AI データチーム」によりサービス提供準備を進めていた、『売れる DMP (Data Management Platform)』について、テスト検証が完了し、本日サービス提供を開始することをお知らせいたします。

■ 『売れる DMP』とは

『売れる DMP (Data Management Platform)』は、売れるネット広告社が創業以来 14 年間蓄積してきた、D2C(ネット通販)におけるインターネット広告媒体ごとの「行動データ」「コンバージョンデータ」、一般消費者の「受注データ」「広告データ」「行動データ」を蓄積した、D2C(ネット通販)関連データに特化したデータマネジメントプラットフォーム (DMP) でございます。

サービス提供開始に向けて、社内の「マーケティング AI データチーム」により、『売れる DMP』の構築・システム化を進めており、2024 年 8 月中に整備が完了いたしました。

なお、構築した『売れる DMP』を使用し健康食品商材において広告配信のテスト検証を行った結果、『売れる DMP』利用前と比較して、CVR2.3 倍、CP01.6 倍の改善実績が出ております。

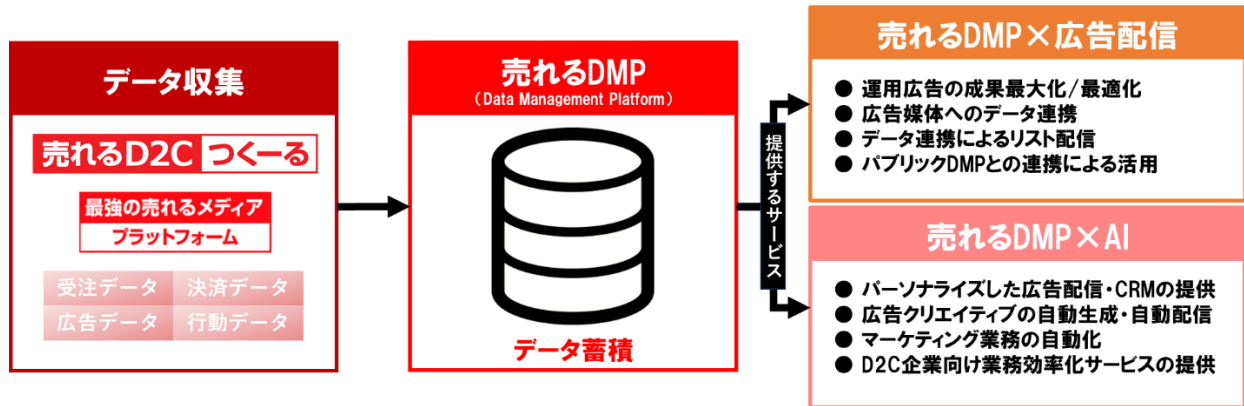
(テスト検証結果)

	CVR	CP0
『売れる DMP』を使用しない広告配信	1.8%	7,520 円
『売れる DMP』を使用した広告配信	4.2%	4,511 円

今後につきましては、まずは当社のクラウドサービス『売れる D2C つくーる』をご利用いただき、当社に広告運用を委託しているクライアントに無償で『売れる DMP』を活用した広告配信サービスを提供し、適切なターゲットに対する効果的な広告配信による、当社マーケティング支援サービスの収益拡大および更なるデータ拡充を進めてまいります。

さらに、広告代理店や自社内で広告運用を行っている D2C(ネット通販)事業主が有償で利用可能なサービスとして提供するほか、生成 AI を用いたサービスの基盤となる学習データプラットフォームとして活用していく計画で、初年度の粗利目標は 1200 万円です。

(『マーケティング AI データチーム』のビジネスモデル)



■ 『マーケティング AI データチーム』責任者 執行役員 福本朋哉のコメント



『売れる DMP』は、売れるネット広告社が創業以来 14 年間蓄積してきた、D2C(ネット通販)関連の行動データや、受注データを活用するサービスです。

サービスリリースにともない広告配信の最適化に寄与するテスト結果が確認されたため、今後より多くの D2C(ネット通販)企業に提供していきたいと考えております。今後はデータを活用した広告配信のノウハウを蓄積していくとともに、データを活用した AI 関連サービスの開発も行います。これからも新しいテクノロジーを用いてクライアントはじめステークホルダーの皆様にご貢献してまいります！！

以上